

消防だより

編集・発行／相楽中部消防組合消防本部

No.36

令和4年6月1日発行

全国統一防火標語

お出かけは マスク戸締り 火の用心



相楽中部消防組合防火標語

消えるまで あなたの責任 火の始末



(写真：ガーデンモール木津川合同消防訓練)

相楽中部消防組合消防本部 URL: <http://www.sourakuchubu119-kyoto.jp/>

代表 TEL:0774-72-2119 FAX:0774-73-8199

総務課 TEL:0774-75-1380 予防課 TEL:0774-75-1381 警防課 TEL:0774-75-1382

相楽中部消防署

消防課 TEL:0774-75-1383 FAX:0774-73-8199

山城出張所 TEL:0774-86-4334 FAX:0774-86-4549

加茂出張所 TEL:0774-76-4119 FAX:0774-76-4549

木津西出張所 TEL:0774-72-7119 FAX:0774-72-4910

東部出張所 TEL:0743-95-2075 FAX:0743-95-2590

和束出張所 TEL:0774-78-3119 FAX:0774-78-3249

災害情報案内(自動音声ガイダンス) TEL:0774-72-9900

QRコードから相楽中部消防組合消防本部のホームページにアクセスすることができます。



災害に強く、安心して暮らせるまちづくり

相楽中部消防組合 管理者 **河井 規子**



住民の皆様には、平素から当消防組合の運営及び火災予防に対しまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

消防団員、自主防災組織の皆様など、地域の消防・防災活動に携わっていただいております関係者の皆様には、日頃から地域の安心・安全の確保のために、ご尽力を賜っておりますこと心から感謝を申し上げます。

さて、昨年度を振り返りますと12月17日に大阪市北区でのビル火災により、多くの方が亡くなるという大変痛ましい火災が発生しました。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、ご遺族の皆様にお悔やみ申し上げます。負傷されました皆様には1日も早い回復を心からお祈りいたします。当消防組合におきましても、立入検査を実施するなど住民の皆様の信頼と期待に応えられるよう火災の被害軽減に努めて参りたいと考えております。

また、今年3月16日には福島県沖を震源とし、宮城県と福島県の5つの市町村で最大震度6強を観測する地震が発生しました。東日本大震災から11年が経過し、我々の地震に対する意識が薄らぐなかでの地震であり、改めて地震の恐怖を痛感しました。南海トラフ巨大地震が近い将来高い確率で発生すると報道されています。住民の皆様には日頃からの備え等、防災対策の再確認をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症につきましても猛威を振るい続け、日本をはじめ世界に大きな影響を与えましたが、社会全体の態勢が整いつつあるように感じる年でもありました。当消防組合におきましても、イベントや各種講習会の中止や延期が相次ぎ、住民の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。令和4年度につきましてもこれまで同様、一人ひとりが感染対策を徹底して新しい生活様式を取り入れながら消防業務の推進に努めていきたいと考えております。

今後も、地域の安心・安全の確保のため消防力の強化に取り組んで参りますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

火災・救急・救助概要 令和3年1月1日～令和3年12月31日

市町村別発生状況



木津川市	火災	27件
	救急	2,921件
	救助	35件

笠置町	火災	1件
	救急	94件
	救助	3件

管外	火災	0件
	救急	10件
	救助	0件

和束町	火災	4件
	救急	288件
	救助	4件

南山城村	火災	5件
	救急	131件
	救助	6件

合計	火災	37件
	救急	3,444件
	救助	48件

種類別火災発生件数

建物火災 10 件

林野火災 6 件

車両火災 3 件

その他の火災 18 件

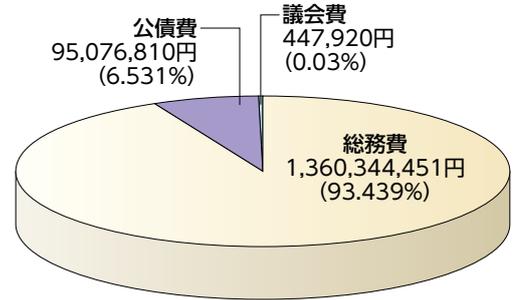
令和2年度 決算状況

歳入 15億0,514万9,675円
歳出 14億5,586万9,181円

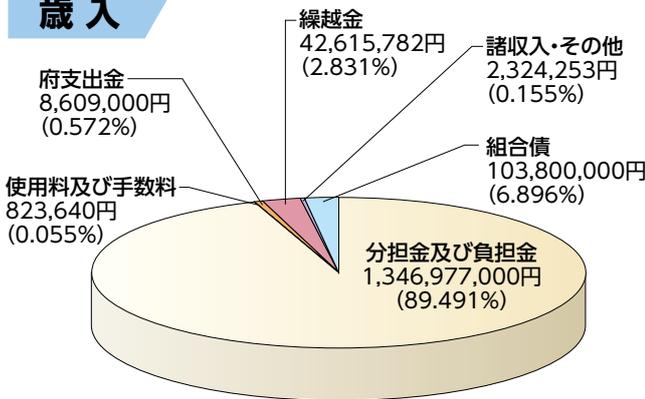
令和2年度の一般会計歳入歳出決算が第2回定例議会(11月25日)で認定されました。

令和2年度の一般会計決算額は歳入15億514万9,675円、歳出14億5,586万9,181円で、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質的な収支の額は、4,928万494円となりました。

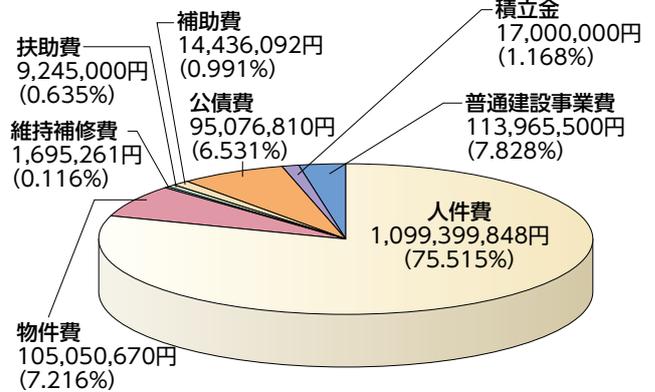
歳出 目的別



歳入



歳出 性質別



相楽中部消防組合職員 給与状況

1. 人件費の状況

(令和2年度)

一般会計決算の状況です。

歳出額(A)	人件費(B)	人件費比率(B/A)	(参考)元年度の 人件費比率
千円 1,455,869	千円 1,099,400	75.4%	76.6%

4. 職員手当等の状況

(令和3年12月1日現在)

区分	期末手当	勤勉手当	地域手当 (給料+扶養手当)×6%	特殊勤務手当 特別手当・出勤手当
6月分	1.275月分	0.950月分		
12月分	1.275月分	0.950月分		
合計	2.55月分	1.90月分		

2. 職員給与費の状況

(令和2年度)

職員数(A)	給与費			一人当たり 給与費(B/A)
	給料	職員手当	合計(B)	
人 139	千円 487,311	千円 386,084	千円 873,395	千円 6,283

④その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	—
住居手当	同じ	—
通勤手当	同じ	—

3. 職員の平均給料月額等の状況

(令和3年12月1日現在)

消防職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
291,202円	398,508円	38.9

(注)平均給料月額とは、職員の基本給の平均です。平均給与月額とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当を合計したものです。再任用職員を除く。

5. 職員の初任給の状況

(令和3年度)

区分	初任給月額
大学卒	188,700円
短大卒	171,700円
高校卒	160,100円

6. 階級別職員数の状況

(令和3年12月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
職員数(人)	24	13	35	45	11	5	1	134
構成比率(%)	17.9%	9.7%	26.1%	33.6%	8.3%	3.7%	0.7%	100.0%

(注)再任用職員を除く。

6月は土砂災害防止月間です。

土砂災害防止月間の目的は近年多発するがけ崩れ、土石流、地すべり等の土砂災害の現状を踏まえ、土砂災害に対する住民の理解と関心を深めるとともに、土砂災害対策の充実強化のため、防災知識の普及、警戒避難体制の整備等を推進し、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に定められています。では具体的には何をすべきでしょう。

1 各市町村が発行するハザードマップを確認しましょう。

ハザードマップには災害時に住民の方々が安全に避難できるように被害が想定される地域と災害の程度、避難場所等の情報が確認できます。

2 緊急時に必要な用品を準備しておきましょう

水、軽食、薬、日用品など避難時に最低限必要な物をいつでも持ち出せるよう準備しておきましょう。

3 日頃から天気予報や気象情報に関心を持ちましょう。

災害を防止するためには、住民の方々が自ら天気予報や気象情報に気を配り、正確な情報を把握していただくことが大切です。気象状況を日頃から確認しましょう。

土砂災害の前兆にも注意しましょう。

土砂災害を発生させる現象には、主に「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」の3種類があり、これらが起こるときには、何らかの前兆現象が現れることがあります。こうした前兆現象に気づいたら、周囲の人に声をかけあい、いち早く安全な場所に避難することが大切です。
(政府広報オンラインから)

	がけ崩れ	土石流	地すべり
土砂災害の種類			
特徴	斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震等でゆるみ、突然、崩れ落ちる現象。	山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流される現象。	斜面の一部が地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象。
主な前兆現象	<ul style="list-style-type: none"> ・がけにひび割れができる。 ・小石が落ちてくる。 ・がけから水が湧き出る。 ・湧き水が止まる・濁る。 ・地鳴りがする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・山鳴りがする。 ・急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。 ・腐った土の匂いがする。 ・降雨が続くのに川の水位が下がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地面がひび割れ・陥没 ・がけや斜面から水が噴き出す。 ・井戸や沢の水が濁る。 ・地鳴り・山鳴りがする。 ・樹木が傾く。 ・亀裂や段差が発生。

防火対象物の関係者（所有者、管理者、占有者）の皆様へ

忘れていませんか？ 消防用設備等には定期点検が必要です。

（消防用設備等は、万が一の火災に備えて点検する必要があります。）



点検の種類と期間

・機器点検（6ヶ月に1回実施）

次の事項について、消防用設備等の種類等に応じ点検基準に従い確認することです。

- (1) 消防用設備等に附置されている非常電源（自家発電設備に限る。）
又は動力消防ポンプの正常な作動
- (2) 消防用設備等の機器の適正な配置、損傷等の有無その他主として外観から判別できる事項
- (3) 消防用設備等の機能について、外観から又は簡易的な操作により判別できる事項

・総合点検（1年に1回実施）

消防用設備等の全部若しくは一部を作動させ、又は当該消防用設備等を使用することにより、総合的な機能を確認するため消防用設備等の種類に応じて実施する。

報告

防火対象物の関係者は、点検結果を次の期間ごとに消防長又は消防署長に報告しなければなりません。

特定防火対象物＝1年に1回（スーパー、病院、飲食店など）

非特定防火対象物＝3年に1回（工場、学校、共同住宅など）



緊急走行時のお願い

皆様のご協力が必要です



安全にいち早く患者さんのもとに
到着するには

自動車を運転中に次のような体験はありませんか？

- ・車内の音楽でサイレンが聞こえず、気づけば後方に救急車がきていた。
- ・救急車が近づいてきたが、どうすればいいのかわからない。



私たちは、緊急走行時には次のようなことに取り組んでいます。

- ・搬送中の傷病者の症状を優先し、速度の調整や交差点周辺では、徐行を行います。
- ・安全に走行できるよう、サイレンやマイクによる広報を行い走行します。



消防署からのお願い

より安全に走行できるよう緊急車両（サイレンを鳴らし赤色灯を点灯）が接近してきた場合は、左側に寄って一時停止してください。

安全にいち早く患者さんのもとに到着できるよう、ご協力お願いいたします。



救急要請後マスク着用をお願い

新型コロナウイルス感染症拡大の観点から、119番通報後、救急車が到着するまでに、マスクの着用にご協力ください。



消防署や救急隊からの折り返し電話について

119番通報後、救急隊が到着するまでに消防署や救急隊から折り返しの電話をすることがあります。

これを「コールバック」と言い、状況の把握、応急手当の方法や救急車の誘導などをお願いをすることがあります。

救急車を呼んだあとの折り返し電話は、スムーズに病院へ搬送するための「コールバック」である可能性があります。ご協力お願いいたします。



救急救命士紹介



森田 祐隆

より多くの方の命を助けられるよう日々自己研鑽に励み、地域住民の方々の不安を取り除けるような、優しく頼もしい救急救命士を目指します。



奥田 雅也

今持っている知識や技術をさらに高められるよう日々努力し、救急現場では最善を尽くせるよう業務に取り組んでいきたいです。



平良 颯希

地域住民が安心して暮らせるよう知識、技術の習得に励み、傷病者の気持ちに寄り添い、思いやりのある救急救命士を目指します。



北野 真隆

現在持っている技術や知識を高めるため自己研鑽に励み、傷病者に寄り添える「温かみのある」救急救命士を目指します。



上村 章馬

救急救命士として、日々自己研鑽に励み地域住民の方々が安心して生活を送れるように努力していきます。



車両が新しくなりました。

加茂出張所 救急3号車



令和3年11月配備

消防本部 広報指令車



令和3年12月配備

あ と が き

消防長 勝山 重典



住民の皆様には、平素から消防業務の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

近年の災害形態は環境や社会構造の変化に伴い複雑化し、さらには集中豪雨による局所的災害の発生など憂うべき状況にあると同時に新型コロナウイルス感染症や高齢化に伴う救急需要の増加などにより、消防に対する期待はますます大きくなってきています。当本部といたしましては、こうした状況に対応するため火災、救急、救助対応の充実強化はもとより、地域防災の推進を図るなど、住民の皆様の積極的な「防災意識の啓発」「防災行動力の向上」に努めて参りたいと考えておりますので、皆様の変わらぬご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和4年度新任消防職員紹介



中前 兼吾

生まれ育った地元をより安心安全なところにするべく、何事にも全力で取り組み、知識技術の向上に努めます。



新井 直希

地域住民の安心と安全を守り、誰からも信頼される消防職員になれるように訓練と知識の向上に努めます。



藺田 基希

地域住民の方々が安心して暮らせるよう、技術を磨き心身を鍛え、専心職務の遂行に当たります。



川口 大貴

生まれ育った地域の安全を守るように自分のできることに精一杯取り組んでいきます。



北尾 悠

地域の方々に信頼してもらえ消防吏員になり、女性らしさを忘れずに日々成長していきます。